

働くよろこび、社会参加の輪を広げよう

平成27年7月1日 発行

宮 古 市
シルバー人材センター会報

い き が い

発行所

公益社団法人

宮古市シルバー人材センター

〒027-0072 宮古市五月町2-13

電 話 (0193) 63-7443

FAX (0193) 64-3285

HP <http://www.sjc.ne.jp/miyako/>

編 集

会 報 編 集 委 員 会



——— 全国統一スローガン ———

見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験

平成28年度までの全国統一安全就業スローガン

平成27年度 第37回 定時総会開催



ご挨拶

公益社団法人宮古市シルバー人材センター

理事長 福島清春

本日は、平成二十七年公益社団法人宮古市シルバー人材センター定時総会の御案内を致しましたところ、皆様には、大変お忙しい中、多数の会員の皆様のご出席を頂きまして感謝申し上げますとともに、厚く御礼申し上げます。

また、本日の総会には、公務多忙な中、市長代理として佐藤日出海産業振興部長様、市議会議長代理として加藤敏郎副議長様、そして宮古職業安定所所長の鹿野肇様のご臨席を頂いております。御来賓の方々には永年に渡り、シルバー人材センター事業の発展のため、各般についてご尽力を頂いておりますことに、まずもって心より敬意と感謝を申し上げます。

また、この後予定しております表彰式において、シルバー人材センターの会員として永年在席されセンターの事業発展に大きく貢献された十五名の皆様の功績をたたえ、感謝状を贈呈させていただきます。今後、ますますのご健勝と、シルバー人材センター事業の発展のために、一層のご活躍を祈念申し上げます。

さて、シルバー人材センター事業は、地域の高齢者に就業の機会を確保し、組織的に提供するなどのことにより、その能力を生かした就業、その他の多様な社会参加活動を援助し、生きがいの充実と福祉の増進、社会参加活動の推進を図るとともに、活力ある地域社会づくりの寄与することを目指すことを目的としております。

しかしながら、当センターの状況は、東日本大震災から四年三ヶ月が経過しようとしている現在、生活の基盤である災害公営住宅の建設は進んできたものの、入居までにはまだ時間を要するなど、未だ仮設住宅での生活を余儀なくされている市民の皆さんも多い状況となっております。

こうした地域状況の中、当センターの状況は会員数の伸び悩み、受注件数の減少、加えて国の補助金の削減という厳しい状況となっております。

このような中においても、シルバー人材センターは地域の高齢者の多種多様なニーズに応え、仕事の機会を提供するなどし、高齢者の社会参加を勧め、活力ある地域社会に寄与する役割を担っております。

これを受けセンターでは就業機会の拡大、会員の拡大への取り組みが益々重要となっております。このことから今年度も引き続き経費の効率化を図りながら、役職員による普及啓発の他、就業創出員を有効に活用し、就業機会の拡大、会員の拡大に向けたチラシの作成・配布などを行い、公共機関、一般企業、個人家庭などからの受注の拡大、会員の増強に力を入れ、今年度も、より一層積極的な事業展開を図ってまいりたいと考えております。

結びに、公益社団法人としてスタートして三年目となり、センターを取り巻く状況は依然として厳しいものがありますが、このことを踏まえ、本日提供した議案について十分に審議いただき、御賛同を賜りますようお願いいたしますとともに、会員の皆様のご健勝とご活躍・御発展を祈念いたしまして、総会の開催にあたってのご挨拶といたします。本日は、どうぞよろしく願います。



祝辞

宮古市長 山本正徳

本日は、「宮古市シルバー人材センター平成二十七年定時総会」が、多くの会員の皆様のご出席のもと、盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

「宮古市シルバー人材センター」の皆様には、日頃より、「学童の家」などの市の公共施設の管理運営に、ご協力をいただいております。

さらに、市政運営につきましても、格別のご支援、ご協力を頂いておりますことに、深く感謝申し上げます。

また、本日、表彰を受けられました会員の皆様、大変、おめでとうございます。

長年にわたりシルバー人材センター事業の運営・発展にご尽力なされた、その功績に對しまして、感謝と敬意を表しますとともに、今後も健康に留意され、お元気で、ご活躍されますことを、お祈り申し上げます。

みなさまご承知のとおり、我が国では少子高齢化が進み、三人に一人が高齢者という時代を迎えようとしております。

そのような中、高齢者の皆様のそれぞれの体力・技能、希望に見合った就業機会を提供し、さらに社会奉仕活動の取り組みにシルバー人材センターが持つている役割は、今後、ますます重要になるものと考えております。

震災からの復興を成し遂げ、地域の活力を維持向上させていくには、地域の中心として活躍されている皆様の豊かな経験と知識が必要です。

今後も、会員の皆さまが、それぞれの豊富な経験と知識、技能を生かし、安全に就業していただき、是非、皆様の「生きがい」や健康の増進につなげていただきたいと思います。

結びとなりますが、宮古市シルバー人材センターの益々のご発展と、それを支える会員、役職員の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。挨拶といたします。



祝 辞

宮古市議会議長 前 川 昌 登

本日、ここに宮古市シルバー人材センター平成二十七年年度定時総会が開催されるに当たり、宮古市議会を代表して一言お祝いの言葉を申し上げます。

また、先ほど表彰を受けられました会員の皆さまに對しまして、心からお祝いを申し上げます。今後におきましても健康に十分留意され、他の会員の皆様の模範として業務を遂行されることを念願する次第であります。

皆様方の宮古市シルバー人材センターは、昭和五十三年に県内市町村に先駆けて発足され、以来、本市における高齢者の方々の就労の拠点として果たしてきた役割と成果は誠に大きく、意義深いものがございます。

そして、会員の皆様が長年培ってまいりました豊かな経験や知識、高い技能が、利用者の皆様から高い評価と深い信頼を得られておりますことに対し、改めて敬意を表する次第であります。

どうぞ、今後におきましても、地域に根付いた幅広い活動を進められるようお願い申し上げます。

結びに当たり、宮古市シルバー人材センターの運営にご尽力、ご協力を賜りました関係各位に感謝の意を表しますとともに、宮古市シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、祝辞といたします。



祝 辞

宮古公共職業安定所
所 長 鹿 野 肇

本日は、平成二十七年年度公益社団法人宮古市シルバー人材センター定時総会の開催、誠にありがとうございます。

また、先ほど受賞されました皆様には、長年にわたりご尽力頂きましたことに、改めて敬意を表しますとともに、心よりお祝い申し上げます。

さて、私は、今年の四月より宮古のハローワークに勤務となりましたが、最初目についたことは、やはり、復興道路や災害公営住宅の建設が急ピッチで進められているということでした。そして、そこで働く様々な業種で、人手不足が続いていると言う事実でした。

最近、良く話題になることですが、人口減少により自治体が消滅すると言う話でございしますが、どの自治体におきましても、人口減少を防ぐためにはどの様にしたら良いのか、また若者を定着させるために何か妙案はないのか等、盛んに議論される様になりました。

今、日本経済は様々な要因で景気が安定してありますが、宮古地域におきましても、震災復興による求人の増加が顕著になりました。

当安定所におきましても、求人事業所から紹介依頼の電話が、頻繁に掛かってくる状態ですが、雇用が安定しています解雇になる方が少ないとか安定所を頼らなくとも仕事を見つけられる状態となっていることから、求職者の数も減少し、求職者の要望に応えられない状況が続いております。

こうした状況の中、皆さんの話になりますが、最近、「高齢者の雇用を促進するため六十五歳以上で就職した場合も雇用保険を適応しよう」とか、シルバー人材センターの運用についても、現在、週二十時間以上の労働時間は制限されている訳ですが、その制限を緩和すれば長く働くことが出来るのではないか等、人材不足が叫ばれている中、少しでも高齢者の方々が活躍できる環境になる様にと、国レベルで様々な検討がされている様でございます。

このことは、まだ決定したわけではございませんが、今後の状況によりましては、皆様の活躍する場面に確実に増えることが予想されます。

どうぞ、皆様におかれましては、健康には十分留意されまして、今後とも宮古市のため、そして、少しでも復興の手助けと成られます様、ご期待申し上げます。

また、「宮古市シルバー人材センター様」におかれましては、高齢者の就業機会の確保にご尽力いただいておりますが、事業への期待と重要性が益々高まっております。また、「宮古地域の復興の支え」となっておりますことを願っております。

「宮古市」の発展と、本日、ここに列席の皆様のご健勝をご祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。本日はおめでとうございます。



定時総会の様子

五月三十日(土)午後一時三十分、
宮古地区広域行政組合宮古消防防
舎三階体育室において定時総会を
開催した。平成二十七年五月一日
現在、登録会員三四四人中、当日
出席会員総数二七三人、欠席会員
数七十一人(内訳、本人出席一二三
人、委任状によるもの百五十人)
来賓

宮古産業振興部長 佐藤日出海氏
宮古市議会副議長 加藤 俊郎氏
宮古公共職業安定所長 鹿野 肇氏



議

選任議長(太田屋会員)



福島理事長



遠藤副理事長



鹿野肇 宮古公共職業安定所長



佐藤日出海 産業振興部長



加藤俊郎 宮古市議会副議長



平成27年度 会員表彰された会員の方々

安全・適正就業強化月間

1. 目的

シルバー事業は、高齢者が健康で安心して「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献していくことを目的としており、このことから日頃から安全・適正就業に対する意識の高揚を維持していくことが肝要である。

2. 安全・適正就業強化月間

平成 27 年 7 月 1 日から平成 27 年 7 月 31 日まで

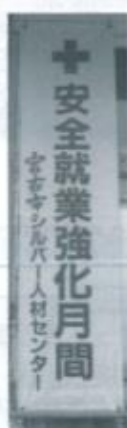
3. 全国統一スローガン

「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」

(平成 28 年度までの全国統一安全就業スローガン)

4. シルバー人材センターで取り組む事項

- (1) 健康管理の推進
 - ・宮古市実施の健康診断を積極的に受診し自己の健康管理をしましょう
- (2) 就業途上における交通事故の防止
 - ・交通ルールを守り、徒歩、自転車及びバイクでの事故を防止しましょう。
- (3) 安全保護具の点検整備
 - ・安全帽、安全帯、飛散防止ネット等の安全保護具を点検し、整備不良は使用しない。
- (4) 就業前・就業後の機械器具の総点検
 - ・草刈機、芝刈機、バリカン、脚立等の点検をし、整備不良は使用しない。
- (5) 就業現場の総点検
 - ・作業前に就業現場を確認点検する、作業に合った服装を着用する。
 - ・水分、塩分をまめにとる、体調を確認しながら無理をしない。
- (6) 安全帽、安全帯、安全就業ワッペンなどの着用の励行
- (7) センター、就業現場等へ垂れ幕、ノボリ等の掲示



熱中症予防のために 体験者からの声を参考にみんなで熱中症を防ごう。

1. 野外で草刈り作業中、気分が悪くなり、軽いめまいを伴って熱中症になった。

原因 当日体調が若干悪かったが、30 度の高温にもかかわらず作業を行った。

対策 体調が良くない時は作業を中止する。風通しの良い日陰を利用し、冷たいタオルで顔や体を冷やす。



3. 野球の練習中、立ちくらみ、嘔吐、虚脱感の症状で熱中症になった

原因 当日、高温で湿度も高い上、3 時間の練習を続けた。又、高血圧のため、減塩中であり、水分は十分補給したものの塩分不足となった。

対策 その日の気候を考え、練習方法を変える等、こまめな休憩をとり、自己の体調を把握し、塩分の不足を補給する。



2. 夫婦で畑工作中、夫が頭痛と軽い手足のしびれがあり、その後、意識を消失し、熱中症で倒れた。

原因 水分をこまめに摂らず、長時間作業を続け、十分な休憩をとらなかった。体調に変化があったにもかかわらず無視した。

対策 水は常に多めに持参する。又喉の渇きを感じる前からこまめに水分を摂り、体調に変化があったときは、直ちに作業を中止し、体を冷やすことに専念する。



上記の体験談を参考にみんなで防ごう熱中症 !!



熱中症を防ぐために



熱中症の発生は7～8月がピークになります。熱中症を正しく理解し、予防に努めてください。

熱中症とは…

- 高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整機能がうまく働かないことにより、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。
- 気温が高い、湿度が高いなどの環境条件と、体調が良くない、暑さに体がまだ慣れていないなどの個人の体調による影響とが組み合わさることにより、熱中症の発生が高まります。
- 屋外で活動しているときだけでなく、就寝中など室内で熱中症を発症し、救急搬送されたり、不幸にも亡くなられたりする事例が報告されています。

急に暑くなった日は特に注意!!

室内にいる時も注意が必要!!

熱中症の予防法

熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です!

水分・塩分補給

- こまめな水分・塩分の補給
(のどの乾きを感じなくても、こまめに水分補給する)

体調に合わせた取り組み

- こまめな体温測定
- 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却

熱中症になりにくい室内環境

- 扇風機やエアコンを使った温度調整
- 室温が上がりにくい環境の確保
(こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水など)
- こまめな室温確認

外出時の準備

- 日傘や帽子の着用
- 日陰の利用、こまめな休憩
- 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用

暑さの感じ方は人によって異なります!

- 人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して、暑さに対する抵抗力(感受性)は個人によって異なります。
- 自分の体調の変化に気をつけ、暑さの抵抗力に合わせて、万全の予防を心がけましょう。

高齢者の方は特に注意が必要です!

- のどの乾きを感じていなくてもこまめに水分補給をしたり、暑さを感じなくても扇風機やエアコンを使って温度調整をするように心がけましょう。

まわりが協力して、熱中症予防を呼びかけ合うことが大切です!

- 一人ひとりが周囲の人に気を配り、熱中症の予防を呼びかけ合うことで、熱中症の発生を防ぐことができます。

節電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようにご注意ください!

- 気温が高い日や湿度の高い日には、決して無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使用するようにしましょう。

熱中症になった場合の処置は…

1. 涼しい場所へ避難させる
2. 衣服を脱がせ、身体を冷やす
3. 水分・塩分を補給する

自力で水を飲めない、意識がない場合は、直ちに救急隊を要請しましょう!

ご利用者様の声



ありがとうございます

我が家は薪ストーブで暮らしていますが今年は何となく体調を崩した夫に代わり、シルバー人材センターへお願いしました。さっそく会員の方がお出でになり、切る方、割る方とあつと言いつつ二日間トラクタ一台分の丸太が片付けられました。本当に助かりました。ありがとうございます。

道行く方々に丸太の事を聞かれ、シルバー人材センターにお願いしたことを話しました。中には知らない人もいて草取りをお願いしたことや近年は掃除や墓掃除などの依頼も増えていることも話題となりました。

一人ではどうにもならない時、無理せずシルバーへ相談してみることをお勧めいたします。

平成27年度 清掃奉仕活動

日時 9月28日(月)

午前9時～11時30分

場所 宮古市民総合体育館・正面入り口付近

内容 入口付近の除草等、清掃美化奉仕

用意するもの 当日は汚れてもよい服装で、草刈り又は除草や目地清掃できる用具等及び軍手やゴム手袋を各自持参願います。

※参加者は現地集合、雨天の場合は翌日。

※参加申し込みは9月18日(金)までにセンター事務局に電話でお申込み下さい。 ☎63-7443

案内図

市民総合体育館 周辺地図



第21回 宮古市産業まつり出店参加

期間 10月3日(土)～10月4日(日) 2日間

10月3日(土) 午前10時～午後5時

10月4日(日) 午前10時～午後3時30分

場所 宮古市民総合体育館(シーアリーナ)

皆様の作品募集!!

木工作品、パッチワーク小物、リフォーム作品等を展示販売しますので、会員皆様の作品を募集します。事務局までご連絡ください。



案内図



草刈り機使用講習会



開催日時

平成27年7月22日(水) 午前9時～12時

但し、当日雨天の場合は、延期

場所

ふれあい公園内

募集定員

15名

申込締切日

7月16日(木) 但し、定員になり次第
締め切らせていただきます。

当日、用意するもの

筆記用具・飲み物・
汚れてもよい服装

グラウンドゴルフ同好会



宮古市シルバー人材センターグラウンドゴルフ同好会では、毎週月、水、金の3回宮古市・老木運動公園他等で練習を行っております。

市内には、センター同好会の他に、五つのグラウンドゴルフの同好会が有り定期的に市内での大会も開催されており、当センター同好会会員も参加しております。又、県内外での大会にも、時折参加してグラウンドゴルフ仲間同士の親睦を深めております。

何れの大会も、高齢者がメインの同世代が多数参加しておりますので、新しい仲間作りと健康増進のきっかけに大いにお役立てできる楽しい同好会です。

是非会員の皆さんの入会参加をお待ちしております。

一緒に汗を
流しませんか!!



昨年の各大会で優勝した同好会会員

優勝者 岩洞会員
よしやれの里・栗石・G・G 交流大会



優勝者 三浦会員
宮城・岩手・三陸沿岸 G・G 交歓大会



入会希望の方はセンター事務局にお電話ください ☎63-7443

会員募集中



●会員登録するには

入会説明を受け、会費を添えて入会申込書を提出していただきます。

●シルバー人材センターの仕事とは

シルバー人材センターは、臨時的で短期間の就業(月10日程度以内)又はその他の軽易な業務(週概ね20時間程度)の就業で、高齢者に相応しい仕事(危険・有害な仕事はお断りしています)を提供することとしております。

●社会保険や労災保険の適用はありませんが、万が一けがなどをされた場合は、シルバー団体傷害保険で対応します。

●会員の皆さんはこの様な仕事をしています。

例えば

- ◎家事援助作業(掃除・洗濯・買い物・通院介助他)
- ◎縫製作業(小物作製) ◎子育て支援(学童の家指導員)
- ◎毛筆・硬筆のあて名書き、賞状等の筆耕
- ◎屋内外の清掃・除草作業 ◎屋内外の整理作業
- ◎宅地・休耕田等の草刈り作業 ◎植木の手入れ作業
- ◎横・障子・網戸等の張り替え作業 ◎家屋の営繕(大工仕事)
- ◎施設管理等の仕事をグループでローテーション就業 などなど

※仕事以外にもボランティア活動や、サークル活動なども行っています。



Q&A



Q 何も資格が無いけど大丈夫?

A ご安心ください。特に資格などは必要ありません。
依頼の多い職種については、各種講習会を開催しています。

Q 作業時間は決まっているの?

A 依頼される仕事によって異なります。

Q 仕事をする時の服装は決まっているの?

A 決まりはございません。職種によって対応していただきます。

Q 仕事の連絡がくれば必ず行かなければならないの?

A その様なことはありません。ご本人の判断で決めていただきます。

Q 仕事をした場合、お金はいつもらえるの?

A 月末で締め切り、翌月15日にお支払いいたします。(口座振替)

お仕事お待ちしております (ご依頼ください)

会員の技能・経験などを基にお引き受けいたします。
安全・丁寧をモットーに作業いたします。
継続的な仕事であっても、短時間の仕事であれば、
シルバー派遣事業、職業紹介事業で対応いたします。

入会案内

(公社)宮古市シルバー人材センター 入会説明会予定日表

場 所 センター3階 会議室

開始時間 午後1時～(約1時間) 持ち物 筆記用具

※ 宮古市内在住のおおむね60歳以上の方

※ 毎月2のつく日(●日が説明予定日)

※ 但し、土、日、祝日と重なった場合、翌日が説明日になります

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

事務局からのお知らせ

配分金支払日

これからの配分金の支払日は次の通りです。

★平成27年度

◎ 7月就業分

平成27年8月17日(月)

◎ 8月就業分

平成27年9月15日(火)

◎ 9月就業分

平成27年10月15日(木)

◎ 10月就業分

平成27年11月16日(月)

配分金支払日は
毎月15日です。

※15日が取引金融機関の休業日にあたる場合は、次の営業日になります。

会費納入のお願い

平成27年度センター年会費

2,500円

未納会員は早急に納入願います。

新入会員の紹介

平成27年1月～平成27年6月
までの新入会員の紹介
男性14名 女性4名 計18名

1月 1名(男性1名、女性0名)

・千葉 征一

2月 2名(男性2名、女性0名)

・佐々木 一憲

・安保 廣行

3月 2名(男性2名、女性0名)

・三上 忠雄

・近江 保行

4月 6名(男性4名、女性2名)

・伊藤 力ホ

・大森 繁男

・濱田 茂

・上坂 武美

・小泉 道子

・菊池 啓之

5月 5名(男性4名、女性1名)

・間瀬 秀幸

・木村 栄子

・小島 敏明

・田代 正照

・在原 正利

6月 2名(男性1名、女性1名)

・村上 一夫

・八重樫 由紀子

急募!!



草刈り作業 墓地清掃作業

就業可能な方

夏の時季を迎え、草刈り作業・墓地清掃作業の依頼が多数寄せられております。

就業可能な方は、事務局までご連絡ください。

☎63-7443



編集後記

編集作業の中でさまざまな状況を垣間見させて頂き感じた事ですが、今高齢化社会に加え、核家族化も進み少し手助けが欲しい方がおいでになり、一方現役を卒業された方で、体力的、時間的に余裕の方がいらっしゃるのであればその仲立ちをさせて頂くのがシルバー人材である……とお互い手を出しあって繋がれたら「皆、最高!!」と思います。多忙期を迎え、皆さまのお力が必要です。会員を急募中です。是非助けて欲しい方の力になって下さいませんか。

会報編集委員

駒井 稔
三浦 眞知子
岩船 ハナミ

表紙の写真提供…岩船会員

会員数 ……334名

男性 245名 女性 89名

平成27年6月30日現在

公益社団法人

宮古市シルバー人材センター

〒027-0072 岩手県宮古市五月町2-13

TEL(0193)63-7443 FAX(0193)64-3285